

AISIN

かんたん操作ガイド

ノーリツ製リモコン編

ご使用前に取扱説明書の「安全に正しくお使いいただくために必ず守ってください」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

詳しい内容については、取扱説明書をご確認ください。

1 給湯について

台所リモコン画面（トップ画面）

- 1 お湯を使う
- 2 おふろを沸かす

2 発電について

台所リモコン画面（トップ画面）

- 1 発電をする
- 2 発電を停止する

3 停電時発電継続について

（停電時発電継続仕様の場合）

- 1 停電時に電気を使う
- 2 発電電力を上げる
- 3 停電に備える
- 4 発電停止予定を変更する

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

ENE-FARM type S

エネファーム



台所リモコン

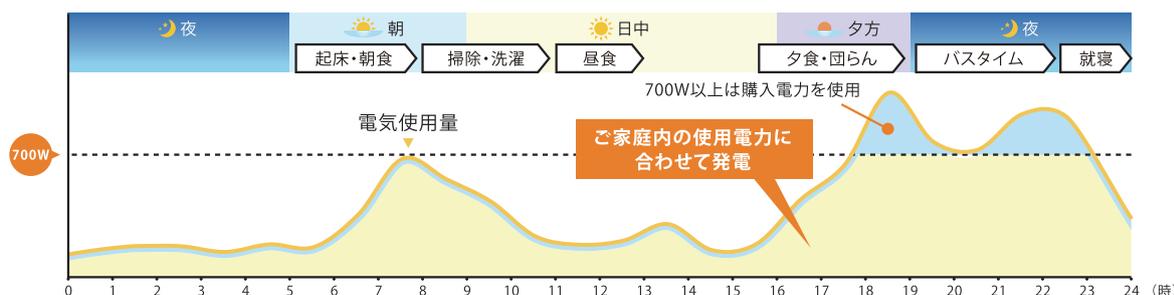
浴室リモコン

型式	燃料電池ユニット	熱源機	リモコン	
			台所リモコン	浴室リモコン
FCCS07C1NJ	ノーリツ製 熱源機		RC-F156MW-FCN	RC-F156SE
FCCS07C1NH			RC-F156MPW-FCN	RC-F156SPE
FCCS07C1PJ				
FCCS07C1PH				

知っておきたいエネファーム type S の特性（参考）

- 本商品は、ご家庭の電気使用量に合わせて24時間連続で発電し、発電時の熱はタンクにお湯として貯めます※1。
 - タンクに貯めたお湯は、燃料電池ユニットのなかで水と混ぜ、約20～30℃程度のぬるま湯の形で熱源機に給水します。
 - 給湯設定温度に対する湯温の不足については、熱源機の燃焼により補います。
- ※1 タンクがお湯で満タンになると、ラジエータで放熱しながら発電を継続します。

■1日の運転イメージ例（実際の運転はご家庭ごとに異なります）



■発電サイクルについて

26日間連続して発電する毎に、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために24時間以上発電を停止します。



1 給湯について

台所リモコン画面（トップ画面）

メニュースイッチ
設定を変えたり、メニューから
運転するとき。

給湯温度表示・スイッチ
タッチすると、給湯やシャワー
のお湯の温度変更画面に変化。

呼出スイッチ
浴室を呼び出したいとき。

ふろ予約スイッチ
おふろ沸かしを
予約するとき。

追いだきスイッチ
ぬるいおふろのお湯を
沸かすとき。

発電ランプ
燃料電池ユニットで発電中に
点灯。

ふろ自動スイッチ・ランプ
おふろにお湯をためて
沸かすときに点灯。

優先表示
点灯していれば、給湯温度が調節できます。

配信情報スイッチ
アプリまたはエネファームの
販売事業者等から送信された
メッセージを確認するとき。

ツナガルスイッチ

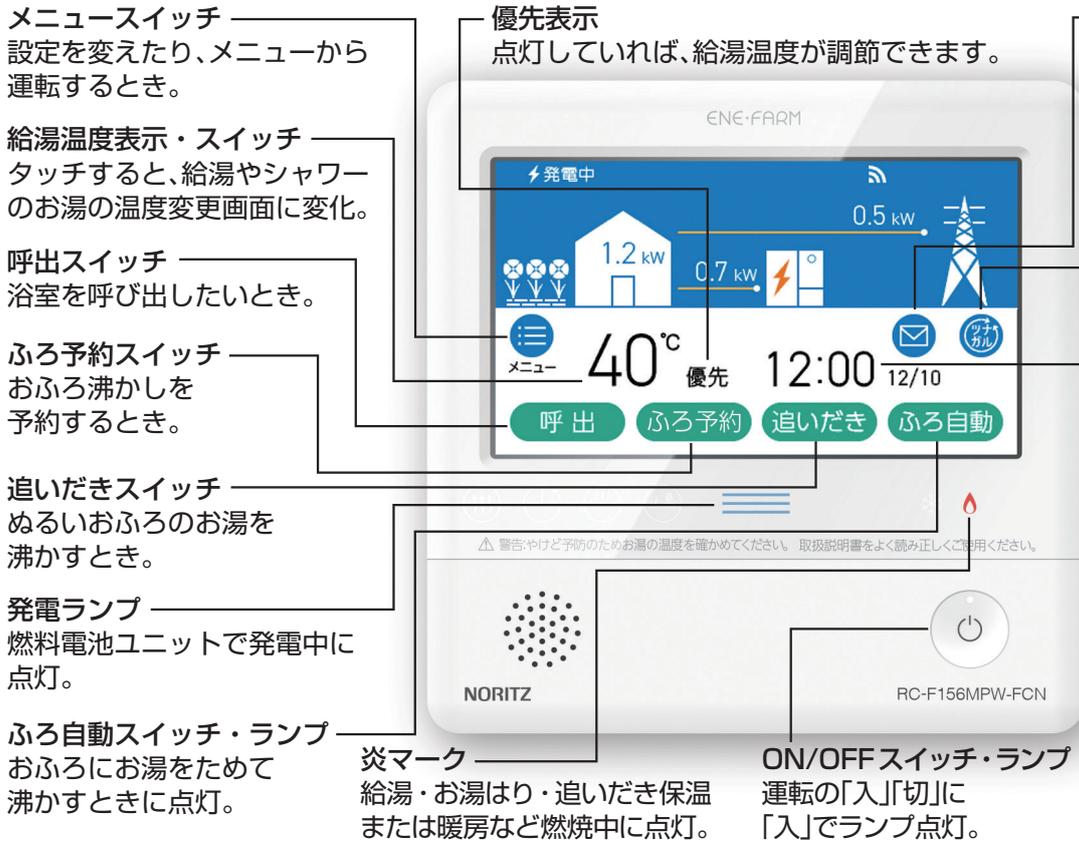
マルチタッチエリア
お好みで表示内容を変更可能
タッチすることにより、
下記の表示内容に変化。

日付・時計表示

↓
ふろ設定表示

↓
ふろ状態表示

- ・ふろ自動や追いだきなど、おふろの機能の使用中に状態表示。
- ・ゆるやか浴でふろ自動や追いだき保温している場合は、♡マークを表示。
- ・ふろ自動のお湯はりの状況をお知らせ。



炎マーク
給湯・お湯はり・追いだき保温
または暖房など燃焼中に点灯。

ON/OFFスイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に
「入」でランプ点灯。

1 お湯を使う



台所リモコン



リモコンの を押すと、ランプが点灯し、お湯が使えます。
再度、 を押すと、ランプが消えお湯は使えなくなります。

●温度を変えたいときは、 を「入」(ランプ点灯)にして、
優先表示が点灯していることを確認します。

1 給湯温度表示・スイッチをタッチし、温度調節画面を表示します。

2 をタッチして給湯温度を調節してください。

※給湯温度変更の優先権がないと、給湯温度の変更ができません。
優先権の切り替え方法は取扱説明書 P31 をご確認ください。

2 おふろを沸かす

〈台所リモコンの場合〉



が「入」(ランプ点灯)の状態、トップ画面の **ふろ自動** を押すと、
自動で設定した温度、湯量でおふろへのお湯はりを行います。

この画面を表示している間は、それぞれの設定ができます。

●ふろ温度の変更 ●ふろ湯量の変更

〈浴室リモコンの場合〉



ON/OFFスイッチ



ふろ自動スイッチ

●ON/OFFスイッチを「入」にして、ふろ自動スイッチを「入」にすると、
自動で設定した温度、湯量でおふろへのお湯はりを行います。

2 発電について

台所リモコン画面（トップ画面）

発電モードマーク
発電状況表示
使用電力表示
ご家庭で使用している電力を表示
目標達成アイコン
目標値より使用実績が多いか少ないかをアイコンで表示
故障表示
不具合が生じたときに表示

無線 LAN 状況表示
エネルギー状況表示
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示
購入電力表示

発電電力表示
エネファームの発電電力を表示

色	交互表示	不具合
オレンジ	(給湯エラー)と3桁の数字	給湯暖房用熱源機
緑	(発電エラー)と5桁の英数字	燃料電池ユニット

発電状況表示の見方（主なもの）

⚡ 発電中		⚡ 発電中	
表示	状態	表示	状態
⚡ (点灯)	発電しています	発電中	発電しています
⚡ (点滅)	起動中(発電準備中)です	起動中	起動中(発電準備中)です
⚡↔⚡ (交互表示)	発電停止の動作中です	停止中	発電停止の動作中です
↓↔↓ (交互表示)	(電気使用量が少ない状態が続いたため)発電停止の動作中です*	(表示なし)	燃料電池ユニットは停止しています
↓ (点灯)	(電気使用量が少ない状態が続いたため)燃料電池ユニットは停止中です*	発電禁止	発電を強制的に禁止しています(P110「発電禁止」)
(表示なし)	燃料電池ユニットは停止しています	発電×	燃料電池ユニットが使用できない場合に表示します
		出力抑制	機器の保護のため、燃料電池ユニットの出力を抑えています
		不在停止	発電を停止しています(P109「不在停止」)

*電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。(P108)

発電モードマーク表示(主なもの)

発電中+M 1日に数回約6分間、発電能力を制限しています。

Mのみ ガスマイコンメーターの誤警報防止のため、発電を停止しています。

■ 停電時発電継続仕様の場合

表示	状態
⚡自立↔⚡自立 (交互表示)	停電時発電継続運転しています
⚡自立・高↔⚡自立・高 (交互表示)	高出力モード(P92)で停電時発電継続運転しています

エネルックの見方

[エネルック]でも詳しい発電状況などの確認が可能です。詳しくは、取扱説明書リモコン操作編をご確認ください



1 トップ画面で【メニュー】をタッチします。



2 【エネルック】をタッチします。



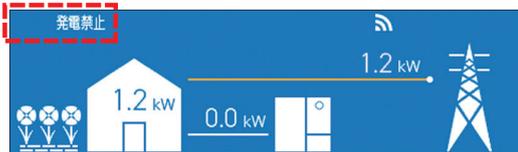
3 表示される項目をタッチして内容を確認します。

*機器の設置状態によって、確認できる内容が異なります。

1 発電をする

リモコン画面の左上に「発電中」と表示されていない場合、エネファームは発電を行っていません。
リモコン画面表示に従って、発電開始操作を行います。

リモコン画面に「発電禁止」と表示されている場合



「発電禁止」操作により発電停止しています。

1～**5**の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電禁止の解除操作は、台所リモコンでのみ可能です。



リモコン画面に「M」が表示されている場合

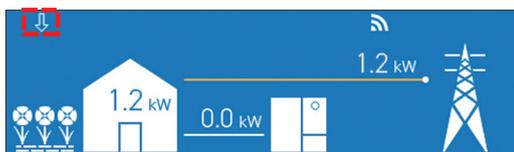


ガスマイコンメーターの誤警報防止のためにお昼頃より
発電を停止しています。

この表示が出たら、午後4時から午後1時までの間にガス機器(給湯、床暖房など)を連続で70分間以上ご使用停止してください。停止が確認された場合※、お昼頃より自動的に起動(発電準備)を開始します。

※24時間経過してもガス機器のご使用が続いた場合、「M」に加えてリモコンに「01900」を表示し、発電停止を継続します。この場合、再び発電ができる状態に戻すためには、ガス機器のご使用を70分以上お控えていただく(時間帯に制約はありません)必要があります。

リモコン画面に「↓」が表示されている場合



電気使用量が少ない状態が続いたため、1か月間発電を停止しています。

1～**4**の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電再開操作は、台所リモコンでのみ可能です。



リモコン画面が消え、 が「切」(ランプ消灯)の状態の場合



「不在停止」により、発電を停止しています。

- 1 リモコンの  を押して「入」にしてください。
他にも発電のさせ方があります。
詳しくは取扱説明書をご確認ください。
- 2 リモコン画面が表示され、燃料電池ユニットが起動(発電準備)を開始します。
リモコンの  を「入」にしても起動が開始されない場合は、他の発電停止要因が考えられます。

〈不在停止とは〉10日以上リモコン操作・お湯・熱源機による暖房を使用しない状態が続くと、自動的に発電を停止します。リモコン操作による「不在停止」設定も可能です。詳しくは取扱説明書をご確認下さい。

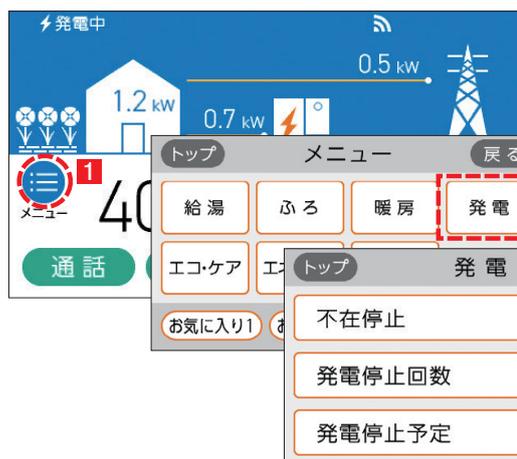
2 発電を停止する

機器の耐久性維持のため、発電停止のご使用は10回/年までを目安とし、10日以上不在にされる場合にご使用ください。

10日以上外出するなど、しばらく発電を停止したい場合

「不在停止」設定を行ってください。詳しくは燃料電池ユニット取扱説明書をご確認ください。

強制的に発電を停止したい場合



1～6の順でタッチして発電を停止させます。

※発電が停止するまでに、3～5時間かかります。

※「発電状態表示」が   (交互表示) に変わったことを確認してください。



3 停電時発電継続について (停電時発電継続仕様の場合)

1 停電時に電気を使う

エネファームtypeS の発電中に停電が発生すると、**最大約 700w** の電気が使用可能です。
停電時専用コンセントに発電電力を供給します。*停電発電を行うためには、ガスの供給が必要です。

停電時に電気を使うには

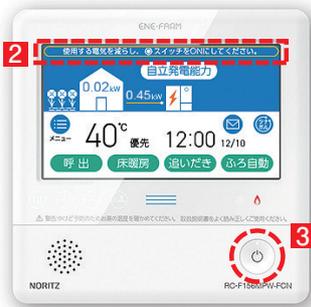


- 1 停電してから約90秒後にリモコン画面が表示します。トップ画面で「自立」の交互表示を確認してください。
- 2 リモコン画面表示後、電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。
- 3 リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

停電時に電気が使えなくなった時には

使用電力が発電電力を上回る場合(過負荷)は、停電時専用コンセントからの電気の供給が停止します。

1～4の順でタッチして発電を停止させます。



- 1 接続していた電化製品を停電時専用コンセントから取り外してください。
- 2 リモコン画面に「使用する電気を減らし、ON/OFF スイッチを ON にしてください。」と表示します。
- 3 リモコン画面表示後、 を「入」(ランプ点灯) にしてください。
- 4 電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

2 発電電力を上げる

発電電力が下がっていたら (電力を上げたい)



自立・高 ↔ 自立・高 交互表示



使用電力が少ない状態がしばらく続くと発電電力を下げる場合があります。使用電力の大きい電化製品を使用されるときは、以下の手順により発電出力を上げることができます。(機器の状態により出力をあげられない場合は操作できません)

- 1 「自立発電能力」をタッチします。
- 2 「高出力」をタッチします。
- 3 発電状態表示(左上)が「自立・高」に変わります。発電電力が上がったことを確認して、電化製品を接続してください。

3 停電に備える

停電予定日の2日以上前には、この確認・操作をおこなってください。

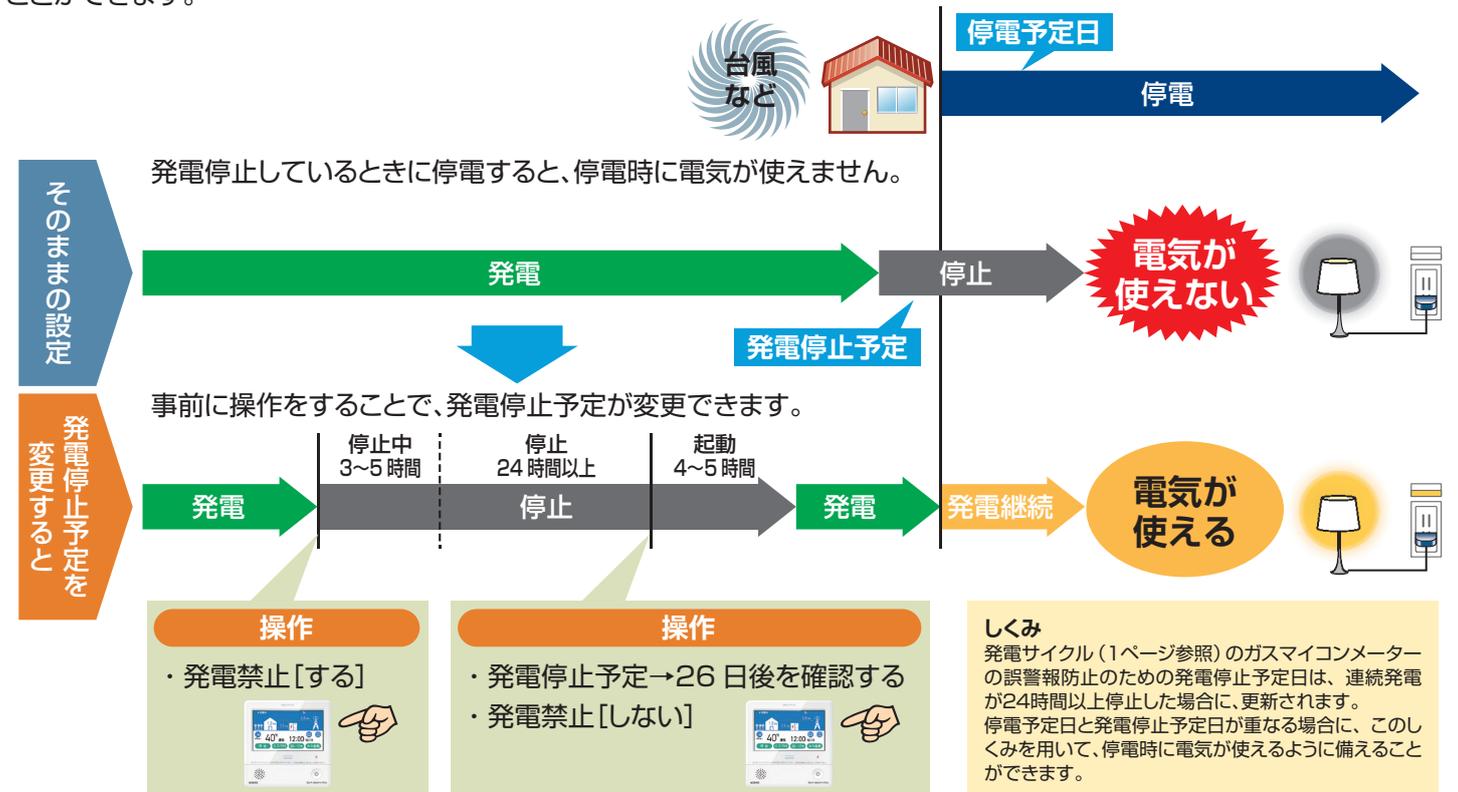
お願い

次のような時は「発電停止予定」を確認し、必要に応じて次のページの「発電停止予定」を変更してください。

- 台風などによる停電が予想されるとき
- 計画停電が予想されるとき

エネファーム typeSは、26日間連続運転する毎に24時間以上発電を停止します。

もしも台風などの期間に発電停止予定日が該当する場合は事前設定(8ページ参照)を行うことで発電停止予定日を変更することができます。



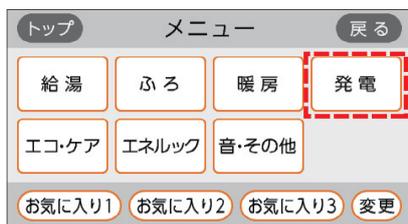
次の発電停止予定を確認するには



- 1 ~ 3 の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。
- 4 表示した日とその後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認します。

例) 発電停止予定が「7日後」となっていた場合、7日後、8日後が停電予定日と重なっているかを確認します。

- ・停電予定日と重なっている場合⇒次ページの操作を行ってください。
- ・停電予定日と重なっていない場合⇒このままでOKです。



2



3



4 発電停止予定を変更する

発電を停止させて発電停止予定を変更するには

1 発電禁止操作を行い、発電を停止します。
※操作後、発電停止までに3～5時間かかります。

1～6 の順でタッチして発電を停止します。

2 発電停止後24時間以上経過した後、「発電停止予定」が「26日後」になっていることを確認します。

1～3 の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。
※「26日後」になっていない場合は、しばらく待ってから再度確認してください。

3 発電を再開する。

1～5 の順でタッチして発電を再開させます。
※操作後、発電を再開するまでに4～5時間かかります。

●発行

AISIN
アイシン精機株式会社
L&E 営業部

●ご用命は